

# 令和2年度 学び舎ひまわり 第4講 開催報告

日時:令和2年12月12日(土) 13時 ~ 16時30分  
会場:区役所6階 601・602・603号 会議室  
受講生:20名(地域15名、区役所5名)

## 地区別意見交換タイム

中止となった第1講で実施予定だったまち歩きのグループごとに意見交換をしました。まちのおすすめスポットや地域が抱える課題、ちょっとした情報交換など、各グループ様々な話題で大変盛り上がりしました。



## 卒業発表～マイプランの披露



大鷹丸 勇人  
笹下地区

### 中学生がボランティアに参加しやすい仕組みづくり

青少年指導員として活動をしているので、中学生が地域で活躍できる方法を考えました。中学生に、地域で自分が何をできるかを考えてもらえると思っています。中学生とコミュニケーションを取りながら、ブースを子どもたちに任せるなど工夫をしたり、感謝を伝えたりすることが大切だと思っています。グループワークでいただいた意見を盛り込んでマイプランを作成しました。



山田 浩二  
港南台地区

### 楽しく遊んで仲間を作ろう！

自分の住んでいる自治会は世帯数が多いけれど自治会加入者数が少なく、人と接する機会も少な目。子ども会は休会しました。そこで、1人でも参加しやすくコミュニケーションを取れるイベントを開催したいと考えています。子ども向けのイベントを中心に、シルバークラブにも声をかけて幅広い年齢層と一緒に楽しめることを行いたいです。



【職員】  
高岡 昭人  
日野第一地区担当

### 避難所宿泊訓練～いつか来るその時に備えて

地域では様々な避難訓練が行われていますが、滞在型の訓練をしているところはあまりない現状があります。そこで、宿泊型の避難訓練の提案をします。

参加者の経験値にあわせて、初級者～上級者にわたる訓練を実施する方法を考えました。



山口 紀予子  
永野地区

### 「自助、ご近所(助)、共助、、、公助」

「町内会館を避難所に」という7期生のプランに感銘を受けたが、2,000 世帯を超える世帯が町内会館に押し寄せたら大変なことになります。そうならないように、細かい単位で集まれるようにしていきたいと考えます。またそのためにも日頃からご近所同士で仲良くなり、いざという時に助け合えるようになればと思います。これからもできることを少しずつ進めます。



西村 力  
日野南地区

### 超高齢化地域における ICT(情報通信技術)の活用

日野南地区は超高齢化地域です。高齢者がインターネットを使っている比率は高いですが、SNS の利用比率は低いです。そのため、まずはスマートフォンを使おう、という活動を広げていくことを提案します。

区主催の ICT 講座などを活用し、今後の計画も考えていきます。

### 受講生による「ひとこと振り返り」

地区	氏名	感想
上大岡	浪江 宏宗	楽しい中で勉強できた。いい経験だった
大久保最戸	染谷 清	他の地域のことを知れたことが一番の成果
日野	山口 哲正	自分と同じ考えの人と話せて、活動の広がりが出そう
日野第一	小泉 輝人	皆さんと顔見知りになれたことが一番良かった
野庭団地	今野 雅幸	地域で問題が違うことが分かった。もっと意見交換したい
野庭住宅	若松 和人	今関わっている防災関係の取組を必ず実行していきたい
下永谷	石川 勝也	もっと早く受講すればよかったかも。参加者の皆さんに力をもらった
永谷	小野 洋政	自分がやりたいと考えたことを少しずつ実現させていきたい
芹が谷	遠藤 百合	皆さんの意見を聞き自分に何が出来るか考え一緒に進めていきたい
ひぎり	宮島 由美子	参加できて良かった。若い人の活動への積極的な声を聞けて嬉しい
笹下地区担当	大迫 弘美【職員】	楽しむことが大事！と感じた。参加者の皆さんの温かさに感謝
日下地区担当	矢口 照彦【職員】	熱い思いをもっている人が多くそれを知ることができて良かった
日野地区担当	大島 知行【職員】	皆さんが考えていること、地区ごとの課題等を肌で感じた

### 木村副校長のお話



卒業発表では、中学生のボランティア参加、年齢関係なくみんなで楽しく遊ぶこと、災害時の避難所問題、ICT の活用など、様々なプランを聞くことが出来ました。どれも大変重要な取組で、今後重要になってくることだと思います。

マイプランを近所、自治会の協力を得て実現に近づけていただけると嬉しく思います。

### 今富副校長のお話



どのプランも具体的で、次に何をするのが書かれていました。これはすでに皆さんが多岐にわたり活動をして下さっているからこそ。大変うれしく思いました。皆さんの「これをやりたい」という気持ちがあれば、その活動の参加者が増え、地域も盛り上がるのではないかと思います。今後も区・区社協で踏み込んだサポートをしていきたいと思っています。

## 卒業式

### 藤田校長のお話



ご卒業おめでとうございます。

今年の学び舎ひまわりは、コロナの関係で講数を1つ減らしての実施となりました。そのような中でありましたが、素晴らしい発表をありがとうございました。毎年受講された方が作るプランを楽しみにしています。新たな計画は、地域の皆さんに理解してもらって実行することが大切です。ここで大切なことは、実行後、すぐに反省会を実施するということ。その反省会では全員に話してもらい、出た意見を次回に活かすということ。私の経験からそう感じています。

学び舎ひまわりに参加されて、深い経験ができたと思います。地域のため、港南区のためにがんばっていただきたいです。わたしたちも一緒にがんばっていきたいと思います。区役所、区社協、関係機関の皆さん、ご協力いただきましてありがとうございました。

### 卒業生代表のあいさつ（日下地区 関口道秀さん）



皆さんの作ったマイプランを聞き、講座期間が短い中だからこそ、課題や思いが如実に表れたのではないかと感じました。また、大変な時期ですが、将来を見据えた内容となっていると思います。

開校式で藤田校長より「仲間を増やしてください。」という話がありましたが、マスクのため、顔を覚えられていません。このメンバーで今後フォロー研修、懇親会なるものが出てくるといいなと思っています。

せっかく作ったマイプラン。制約があって進めることが難しい状況ではありますが、一歩でも半歩でも進めていけるといいなと思っています。



## 学びのまとめ 集計結果

回答数 18件 / 回収率 90%

満足	やや満足	やや不満	不満
15件	3件	0件	0件
83%	17%	0%	0%

### 【受講生の主な意見】

- 区内の良いところや課題を知り、共有することができた。
- 近隣の地区別の意見交換がよかった
- 地域の課題には共通点があったので勉強になった
- ICTの活用は今後必ず必要になると思われるので活用できるようにしたい
- 中学生とともに企画するなど、一歩先を行く企画があった
- 防災の提案で、レベルごとに設定するのはいいと思った
- 行政職員参加していて、話が聞けて良かった
- 地域別の意見交換等で様々な思いで活動していることを知ることができてよかった
- 講座開設日が少なくなってしまう、急いだ講習となってしまったのが残念だった
- ワークグループで他の地区の人と話せたのが良かった
- (コロナ禍でできなかったが) 交流会もぜひやりたい
- マイプランの結果を聞く機会があればいい
- 自らが「楽しく活動」することが大切だと再認識した
- もう少し意見交換の時間が欲しかった
- この状況下で目的を果たすには何をすべきか前例踏襲だけでなく検討することが課題だと思った